

運動会の取組①（8月19日）

ぐずついた天候と、晴れ間とが交互に訪れ、合間を縫いながらの各ブロックがんばって活動しています。

この日は、6年生の取組を追いかけてみました。

下の写真は、図工の時間の様子です。「1年生を支えたい、応援したい」「運動会を盛り上げたい」という思いを強くもっている6年生、さすが最上級生ですね。しかし、感染症対策のため、児童席では大きな声を出すことができません。どうしたらよいのか・・・そこからたくさんのアイデアが生まれていきました。

「放送やマイクを上手く使って、1年生への思いを伝えよう」

「距離をとれば、みんなで応援の声を出せるかもしれないよ」

「音を使って、気持ちを伝えたり盛り上げたりすることができる！」



図工の時間を活用して、旗やメガホンをつくる計画を立てています。当日が楽しみです
ね。

こちらは、「実行委員会」の様子です。ここでもさすが最上級生、瞬く間に分担を決めて、自分たちで話し合いを進めています。

「プログラム～番では、どんな放送をしたらいいかな…？」

「学級全体の旗のデザインは…」

「よさこいでチームを引っ張るぞ！ひたすら踊るのだ！」

「応援団としてみんなで息を合わせるには・・・三三七拍子はどうかな…」

「やってみよう！」



1人1人が「がんばりどころ」を見つけ、互いに尊重し合いながら話し合う姿に感心しました。

さあ、最後は「よさこい」に取り組みました。

最上級生として伝えたい気持ちは何でしょう？見せたい姿は何でしょう？難しいですね。



きっと、「これを自分は見せる！」という「がんばりどころ」を全員が見付け、個々に向き合い、互いに認め合った時、「上手・下手」を超えた素晴らしさが見えてくるはずです。

まだまだ道半ば、6年生の皆さんの底力に期待しています！